

ある1つの主体に着目して、その主体に対して、時間軸に沿ってデータを取得したものを時系列データ、ある1時点に着目して、その時点における複数の主体について取得したデータセットをクロスセクション・データと呼びます。この時系列データとクロスセクション・データを組み合わせたデータセットをパネルデータと呼びます。具体的には、全国の各市町村を主体に設定し、人口、製造品出荷額、アクセシビリティ等を年次別に取りまとめたものを、本分析ではパネルデータとして使用しています。

	1970年	1980年	1990年	2000年
A地区				時系列データ
B地区				
・	クロスセクション・データ			
・				
・				

パネルデータ

パネルデータのイメージ

現在行っているパネルデータ分析は、上記のパネルデータを使用し、道路整備が地域経済・社会または人口構造にどのような影響を及ぼしているか、過去の実績から定量的に検証を行うことが可能な分析手法です。